

三加和
中学校
学校たより

磨き合う

12月 10月
27日 金

三加和中でとりくんでいくこと...

先週(17日)三加和小、中学校で和氷田町の実践発表会がありました。小学校は2年生と5年生の算数、中学校は1年生で国語、2年生で総合を行い、市内の小中学校の先生方に授業を見ていただきました。2年生の総合では、本年度から本校が取り入れている**コミュニケーションスキル**の授業を行いました。人？コミュニケーションスキル？と思われかたと思います。そう、昔はそんな学習なんてありませんでしたが、昨今の生徒のようすと将来のことを考えた時に、必要性を感じてきたので本年度から本校独自で取り入れている学習です。(最近では、企業の初任者研修などで取り入れられているみたいです。)内容としては、**SST**(ソーシャルスキルトレーニング)や**GWT**(グループワークトレーニング)、**コグトレ**(コグニティブトレーニング)を行っており、今後**アサーション**トレーニングも取り入れたらと思っています。それぞれの内容を簡単に言うと、SSTは**対人関係を円滑にする**ため、GWTは**人間関係を学ぶ**、体験学習、コグトレは**認知機能**(記憶、言語理解、注意、知覚、推論、判断)を高める、アサーションは、**自分の意見を適切に伝えられるようになる**ためのトレーニングです。なぜ、そのようなものを取り入れたのか、理由はたくさんありますが、ひとつとしては、三加和中の生徒が優しくて、相手の言動に対して我慢強く受け入れてくれるところにあります。“それの何が悪いの?”と思われちゃうでしょう。➡

確かにそういう優しさはとても良いです!むしろ大人になってもそのままいてほしいです。では何が気になるか?...それは、周りにいるのが、そういう仲間なので、自分が思ったこと、考えていることを口に出す時に、言いかたや表情など、相手のことを気にせず表現しているところ。生徒たちの会話ややりとりを見てると、「その言方は相手に嫌な思いをさせるよ」とか「そんな表情で言ったら相手は誤解するよ」と思うような言動が見られ、先生方から指摘を受けている場面があります。



今は周りにいる人が仲良しで「この人はこんな性格だから」とか「この人はいつもこうだから」と受け入れてくれているからいいですが、卒業後、自分のことをあまりよく知らない人に今の友達と同じようにそのような言動をしたら、おそらくその人は誤解され、敬遠されたり、信用を失ったりすることがあると思います。そんなことがおこらないようにするため、スキルトレーニングといった学習を取り入れました。

今後、私たちの社会で「AI」が生活に入りこんできて、多くの仕事が機械化されてきたときに、人に求められる能力は、**曖昧さを適切に判断できる力**と、機械を利用する人との**コミュニケーション力**となるでしょう。そのときに、円滑な付き合いが上手にできるよう、中学生の今、表現力とともに、様々なコミュニケーションスキルを身につけてほしいと思っています。具体的にどんなことをやっているかは、子どもさんに聞かせてみてください。

健闘! 中体連駅伝大会

18日(水)に荒玉の中学校16校が集まる玉名市の横島で、中体連駅伝大会がありました。その中で、三加和中男子は、1,2年生主体のチームで、立派なし展開で8位入賞することができました!

女子は体調不良等で不参加でしたが、それでも4区まで13番手でつないでフィニッシュすることができました。男女とも多くのメンバーが来年まで残るので、来年の大会がたのしみです!! 夏休みからの練習、おつかれさまでした!

返信ありがとうございます!!

ご意見 感想を 何でも どうぞ